

2023年9月のブルーベリー農園その3

安芸区の自宅から東広島市豊栄町のブルーベリー農園に週末に車で通り農作業を続けているが、夏のブルーベリーの摘み取りが終わって、援農の人もなく静かな農園が戻ってきた。

農作業はいろいろな片づけ、そして草刈りつづく。農園の周囲の田んぼの稲刈りはまだところどころ残っているが大半は刈り終わり稲の株だけがぼこぼこ残っている景色に変わった。それにしても日中の気温が30度以上の日が中旬になってもつづく。続くのは根気だけでいいのだが・・・。



9月17日(日)

この日から3連休。ブルーベリー畑の電気柵のワイヤーにとまる赤とんぼ。すっかり赤くなった。赤くなるのはオスらしい。



花壇に咲くツルゴ。



9月18日(月)

里山のハゼの木の花



夕方帰る頃に出会う隣の農家の親子。近道なので農園の前を通過して帰る。



農園の庭のシデコブシの実が赤くなってきた。



9月20日(水)

午後から農園で農作業を行う。ヒガンバナが咲きだした。



夏の間邪魔になるブルーベリーの枝を切ったので、焼いて片づける。



チカラシバの種が元気そう。



太くて長い枝も短く切ったり、枯れた葉が堆積したところは焼かずに集めて一輪車でブルーベリーの株もとにまいたりした。



庭のカクトラノオは長く咲くが、秋になると色が濃くなる。

2023年9月23日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

《2023年9月23日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》



そろそろ緑肥用の種まきをする時期になった。昨年種をまいた緑肥用の大根だが、残り種から芽が出たらしく2株ほど元気な葉が展開している。

